

問 市道の拡幅と排水路等の整備を問う

答 宍粟市総合計画に基づき整備する

松井 甫 議員

問 市民の願いは、日々が安心・安全で潤いのあるまちを必要としている。生活道路や排水路などの整備について次の点を伺う。一、消防自動車や救急車の乗り入れが困難と思われる箇所はどこで、その対策は。二、市道で、歩行者が非常に危険と思われる箇所はどこで、その対策は。三、市道の側溝未整備地域の雨水対策は。四、既設の生活道路や排水路などが、未整備地域は整備を急ぐ必要があると思うが。五、関係地元自治会と協議の場を設定する考えがあるか。

市長 生活道路や排水路については、安全性、快適性、

景観に配慮して地域の実情に応じた整備を図ります。

土木部長

先ず、対策としては事前に状況把握をして、進入不可能地域での対策マニュアルに基づき行っている。次に、通学通園道で非常に危険と思われる箇所では交通規制等を行っている。

雨水対策の現状は地元関係者で対応願っている。次に、地域の要望をふまえ緊急度も考慮して基本計画に基づき順次整備を図ります。最後に、要望があれば地元自治会とは協議の場を設定します。

問 ISOよりEA21の取得を

答 EA21の採用も視野に入れ検討する

岸本 義明 議員

問 職員プロジェクトの成果は新年度予算に反映されるか。

市長

部分的には反映される。

問 合併した今が大胆な行政改革を断行する絶好の機会だ。市長は断固たる改革の意思と方向性を示すべきだ。

市長

組織機構の効率化・住民サービスの心構え等、方向性を示した。

市長

行政評価システムの対象は何で、どんな発想の転換か。

市長

すべての課題を対象として、PDCAを繰返し、前例を踏襲するのではなく市民満足度を追求するという発想だ。

問

ISO認証取得を全市で推進するため補助金100万円を出すというが、補助金の数倍の費用と毎年の維持費を考えると、中小事業所には困難だ。環境省が進めているEA21はISOの一割程度の費用でほぼ同じ効果が上がる。そちらを推進すべきだ。山崎・一宮両庁舎はすでにISOを取得しているが、毎年の維持費120万円を節約し、職員自身で維持すべきだ。波賀・千種の両庁舎も何百万もの費用が掛かるISOではなくEA21を取得すべきだ。

市長

今年度の維持費は既に支出したので来年度考える。波賀・千種もEA21を検討する。

助役

今年度の維持費は既に支出したので来年度考える。波賀・千種もEA21を検討する。

問 保健福祉は集約出来ないか

答 総合計画で位置づける

伊藤 一郎 議員

問 保健福祉センターとして、防災センターは利用出来ないか。

市長

一ヶ所に集めることは大

切だが、防災センターに集約出来る状況ではない。総合計画の中で、検討したい。

問

この本を子ども達の副読本にすべきではないか。

問

内海先生が健在の内に、宍粟の植物や昆虫の教育書を作るべきではないか。

問

宍粟から明治の時代、北海道開拓に入植した人達の歴史を子ども達に教えるべきだ。

教育長

宍粟市教育研修所を立ち上げて、その中で自主研修講座を作っていくので、河本先生や内海先生等を講師に招いて各分野の研修グループを作っていく。各学校の先生方が、どう教材化して行くかが大切です。

宍粟市の歴史については、宍粟郡誌が来年三月に発行される予定で、その中に北海道の宍粟についても記述されます。

